



Poly + Microsoft Teams で始めよう！

ハイブリッドワーク ガイドブック



目次

ハイブリッドワークとは？	01
ハイブリッドワーク成功の鍵	02 - 03
Microsoft Teams 活用方法	04
さあハイブリッドワークを始めましょう！	05
└ 自宅で	06 - 07
└ オフィスで	08 - 09
└ 外出先で	10
お役立ちリンク集	11

より柔軟な働き方が求められる時代チーム力を上げ、生産性を損なわず、快適に働き続ける

新型コロナ ウイルス感染症は、企業が現状に問題意識を持ち、新しいテクノロジーを導入し、創造的に考え、現状を革新するまたとないきっかけとなりました。新しい未来を作るには、「仕事」とは何かを改めて定義する必要があります。

在宅、オフィス勤務を効果的に使い分けるハイブリッドワークによって、場所に縛られず、移動が可能になり、つながりを維持して、コラボレーションを行いながら生産的に働けるようになります。

ハイブリッドワークとは？

「Hybrid = 混成の」と「Work = 働き方」を合わせた造語で、オフィスでの従来どおりの働き方とテレワークを導入し、ニューノーマルと呼ばれる現代に柔軟に対応する働き方のことです。情報通信技術 (ICT = Information and Communication Technology) を駆使し、いつ、どこでも円滑なコラボレーション、コミュニケーションを実現します。



3ステップでハイブリッドワークを実現する

01

労働形態を見直す

ハイブリッドワークでは、業務遂行の場所、時間、勤務日がフレキシブルに決められます。

在宅勤務に関する方針の見直しと修正を行い、従業員が生産的に役割を果たすうえで必要なことに重点を置きます。

02

コラボレーションの向上を促進

事実上、チームが仮想化するため、包括的で生産的な仕事を推進します。

魅力的で生産的な仮想ワークスペースを作ります。その際、ヘッドセットやビデオカメラに搭載されたノイズキャンセリング機能などが役立ちます。

03

投資の最適化

不動産コストに対して利益が少なく、利用率の低いオフィススペースを無くします。

オフィス外も含めて投資に優先順位をつけ、場所を問わず、フレキシブルかつコラボレーション可能で、テクノロジーに対応した個人用のワークスペースを作ります。

ハイブリッドワーク 成功の鍵

ハイブリッドワークでは、オフィスに居る従業員とテレワークの従業員が密にコミュニケーションが取れ、ストレス無く快適にコラボレーションできることが重要です。

欠かせないコラボレーションツール

リモートワークや在宅勤務のコミュニケーションには、チャット、通話、ビデオ会議、ファイル共有といった機能が必要です。Microsoft Teams は、これらの機能が1つにまとまったコラボレーションツールです。また、バーチャルオフィス上でファイルの共同作成やワークフローなどの業務も行えるため、時間や場所に依存しないコラボレーションを実現できます。

Microsoft Teams 対応 Poly の会議ソリューションがあれば、より臨場感のあるコミュニケーションが可能になります。



優れた音声で議論に集中

快適に声を届け、聞くことができる環境が必要です。ヘッドセットはあなた1人の課題を解決するものではありません。自宅から仕事する場合、家族の声やペットの鳴き声など、想定外の周囲の騒音があり、会話の妨げになる事があります。アクティブノイズキャンセリング(ANC)機能のついたヘッドセットを使えば周囲の騒音が遮断され、自分の声をクリアな音声で相手に届け、話し合いに集中することができます。

さらに、キーボードをタイプする音、書類をめくる音など、会話を妨げる騒音を除去する Poly NoiseBlock AI⁽¹⁾ や、仮想フェンス内の音声をキャプチャしその周囲の騒音を遮断する Poly Acoustic Fence⁽²⁾ 機能を備えたビデオ会議・音声会議デバイス、スピーカーフォンなどを活用することも、快適な会議をする上で有効です。

1 Poly NoiseBlock AI: 革新的な機械学習アルゴリズムにより実現した不要な騒音を発言中も除去する機能

2 Poly Acoustic Fence: 限られたエリアの音のみを集音し、オープンエリア周辺の騒音を除去する機能



ハイブリッドワーク 成功の鍵

映像品質も忘れずに

画質も妥協してはいけません。ノート PC 内蔵カメラではなく、高性能カメラ搭載のビデオ会議ツールで画質を向上させましょう。1080p もしくはそれ以上の高解像度に対応するモニターがあれば、高精細なコンテンツの共有も可能になります。社内から会議に入る場合も、さらにトラッキング機能やフレーミング機能が搭載されたカメラを選べば、話者を自動的にズームアップしたり、複数人参加していても適切なサイズにフレーミングしてくれるので、話者や参加者の表情や動作を自然によみとることができます。円滑な会議を進めるためには、画面やコンテンツ共有もできるビデオ会議システムがさらに有効です。



どこにいても高い生産性を

柔軟な働き方を実現するには、適切なツールの提供と整備で、コミュニケーションやコラボレーションをいつでも可能にする必要があります。これにより、従業員はその日の業務に最適な場所で働くための選択肢を得ることができます。通常の業務だけでなく突発的な作業であっても、どこにいても、より効率的・効果的に働くことができるでしょう。



CHAT FILE EXCHANGE VIDEO MEETINGS

Microsoft Teams

オフィスワークとテレワークを柔軟に組み合わせたハイブリッドワークには、どこにいても日常業務を遂行できるツールが不可欠です。特に、オフィスにいるメンバーとテレワーク中のメンバーが円滑にコラボレーションできるツールは、効率的、効果的なハイブリッドワークの実現に重要です。

Microsoft Teams は、Microsoft 365 Apps や Office 365 サービス、サードパーティのアプリと連携するコラボレーションプラットフォームで、ハイブリッドワークに最適なツールと言えます。

Windows、Mac、iOS、Android、Linux 向けのアプリが用意されているほか、Web ブラウザーでも動作するので、動作環境を選びません。

チャットや通話機能のほか、ビデオ会議やファイル共有、Office ドキュメントの共有や共同編集などにより、高度なチームワークを実現するためのハブとして、業務を効率化し、高い生産性をもたらします。

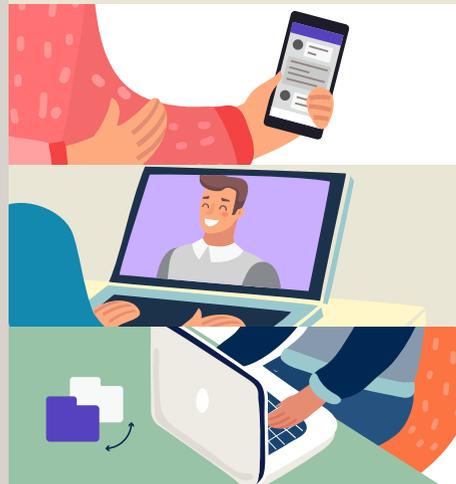
Microsoft Teams を利用するメリットは、大きく 3 つあります。1 つめは、Microsoft 365 との連携です。Word や Excel、PowerPoint といった Microsoft 365 アプリと連携し、Teams 上でファイル閲覧だけでなく共同編集も可能です。

2 つめは、シームレスなコミュニケーションが可能になる点です。チャットや通話、ビデオ会議など、利用する機能ごとにツールを使い分ける必要がないため、より円滑なコミュニケーションが可能です。

3 つめは、社外とのコミュニケーションが図りやすい点です。Microsoft Office は多くの企業で利用されており、ファイルの互換性に優れています。さらに環境整備のためのハードルが低い利点もあります。

Microsoft Teams の主な機能

- 01** 個人やグループで利用できるチャット機能
- 02** 最大 300 人まで参加可能な通話、ビデオ会議機能
- 03** 個人やグループチャットで、画像やファイルをドラッグ&ドロップで簡単に共有できるファイル共有機能
- 04** オンライン上で Word や Excel などのファイルを複数のメンバーで編集できるファイル共同編集機能
- 05** 社外のユーザーとのコミュニケーションやファイル連携を可能にするゲストアクセス機能



さあ

ハイブリッドワークを 始めましょう!



自宅で

AT HOME

自宅からのテレワークでも生産性を維持することは非常に重要です。Polyのヘッドセットとビデオ会議カメラは、コミュニケーションの一貫性を保ち、簡単に接続してスムーズなコラボレーションを実現します。アクティブノイズキャンセリング機能付きのヘッドセットを使用することで、周囲の騒音を遮断し、会議に集中することができます。さらに高性能マイク機能で音声を最適化すると同時に、周囲の状況に関わらず、通話相手に自分の音声だけを届けることができます。適切なテレワークツールを使用する事で、オフィスにいない時でも大きなチームの一員であると感じる事ができます。



自宅で **AT HOME**



VOYAGER 6200 UC

ビジネス対応の Bluetooth イヤーパッド付きネックバンドヘッドセット。優れた機能とプロレベルのオーディオ性能を兼ね備えた、Bluetooth® イヤーパッド付きネックバンドヘッドセットです。



VOYAGER FOCUS UC

ステレオ Bluetooth ヘッドセット。高度なノイズキャンセリングと没入型のステレオサウンドにより、周囲の騒音があっても会話に集中できます。



VOYAGER 8200 UC

ステレオ Bluetooth ヘッドセット。アクティブ ノイズキャンセル(ANC)機能を搭載。快適かつスマートに必要なことに集中できます。



BLACKWIRE 8225

プレミアム有線 UC ヘッドセット。Acoustic Fence テクノロジー搭載のノイズキャンセルマイクを使用すれば、あなたの声だけを届け、周りの雑音は相手に聞こえません。また、3段階のアクティブノイズキャンセル(ANC)設定で、周囲の騒音に応じて、音声の聞こえ方や音質を最適化することができます。



BLACKWIRE 7225

有線ブームレスステレオヘッドセット。アクティブ ノイズ キャンセル(ANC)機能が周囲の騒音を軽減し、集中して仕事ができる環境を作り出します。



STUDIO P5

ビジネス向け Web カメラ。ビデオ会議用に最適化した光学ズーム、キャプチャ解像度 1080p および 4 倍ズームを搭載。また、プライバシーシャッターや指向性マイクを内蔵し、ヘッドセット用の USB ポートも付き、接続が簡単です。



POLY SYNC 20

USB/BLUETOOTH® パーソナル スマート スピーカーフォン

複数のマイクを使用することで発言者の声を明瞭に伝え、騒音を遮断するので会議の集中力が高まります。

オフィスで

AT OFFICE

テレワークが増加傾向にあるものの、今後もオフィスは依然として業務遂行のための中心的な場所であり、特にコラボレーションという観点では非常に重要です。Poly のソリューションなら、会議室の規模に関係なく、会議に参加する誰もが同じ部屋にいるような感覚を実現します。トラッキング機能やフレーミング機能が搭載されたカメラを選べば、話者を自動的にズームアップしたり、複数人参加していても適切なサイズにフレーミングしてくれるので、話者や参加者の表情や動作を自然によみとることができます。



オフィスで AT OFFICE



Poly Studio X50



Poly Studio X30



Poly Studio

POLY STUDIO X

徹底的にシンプルなビデオ バー

Poly Studio X ファミリー ビデオ バーは洗練された オールインワンのデバイスで徹底したシンプルさを実現。Microsoft Teams アプリを搭載しているため、PC を接続する必要がなく、小規模なハドルームでの打ち合わせや会議室で、ワンタッチで簡単に会議に参加することができます。

POLY STUDIO

高性能の USB ビデオ バー

どんなハドルームでも優れた性能を発揮します。Poly Studio は、USB ケーブルを PC に接続するだけで、クラス最高のオーディオとビデオ環境を実現します。



EAGLEEYE MINI

HD ビデオ会議用カメラ

EagleEye Mini USB カメラの鮮やかな色彩と 1080p HD ビデオは映像をよりリアルにします。4倍デジタルズーム、74°の視野角で、まるで目の前に相手がいるようなビデオ会議が実現します。



VOYAGER FOCUS UC

ステレオ Bluetooth ヘッドセット

高度なノイズキャンセリングと没入型のステレオサウンドにより、周囲の騒音があっても会話に集中できます。



POLY SYNC 40

フレキシブル スペース/ハドルーム向けスマート スピーカーフォン

マルチ マイク アレイは発言内容をフォーカスし、会議中のエコーとノイズを抑えます。全二重音声機能により、たとえ声が重なっても、会話が自然に進みます。

会社の直通電話と携帯電話の両方に同時転送させ、社内でも テレワーク中でも電話対応ができる Microsoft Teams に対応した電話機



CCX 600

高性能ビジネス メディア デスクフォン

Poly のオーディオ テクノロジー、7 インチ カラー タッチ スクリーン、Wi-Fi 機能搭載、Bluetooth と USB ポート×2 (Type A×1、Type C×1) 搭載でハンドセット付きモデルもしくはハンドセットが無く、ヘッドセットを使用するモデルのいずれかを選択可能です。



CCX 500

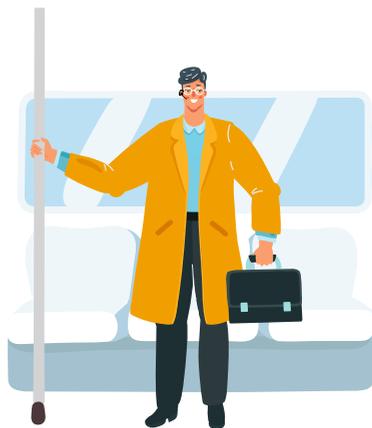
オフィス向けビジネス メディア デスクフォン

Poly のオーディオ テクノロジー、5 インチ カラー タッチ スクリーン、Bluetooth と USB ポート×2 (Type A×1、Type C×1) 搭載でハンドセット付きモデルもしくはハンドセットが無く、ヘッドセットを使用するモデルのいずれかを選択可能です。

外出先で **ON-THE-GO**



いつでも、どこでも、高品質なコミュニケーション、コラボレーションが実現する柔軟な働き方が現在求められています。Polyの製品は、優れた技術で、移動が多い場合でも常に接続を維持し、会話をクリアに保ちます。場所を移動しながらでも、電話とPCを切り替えながら簡単に電話に出られるように設計され、ノイズキャンセルマイクはノイズを排除し、騒音をブロックするため、通話相手も会話に集中できます。Polyのテクノロジーが、どこにいても、真のコミュニケーションを実現します。



POLY VOYAGER 5200 UC

ノイズキャンセル BLUETOOTH イヤーピース

最先端の WindSmart テクノロジー³、最適化されたノイズキャンセルマイク、Bluetooth イヤーピースを搭載した Poly Voyager 5200 シリーズを使用すると、場所を選ばず優れた音質で通話できます。



VOYAGER 6200 UC

ビジネス対応の Bluetooth イヤーパッド付きネックバンドヘッドセット

優れた機能とプロレベルのオーディオ性能を兼ね備えた、Bluetooth® イヤーパッド付きネックバンドヘッドセットです。



CALISTO 5300

全方位オーディオのポータブルパーソナルスピーカーフォン

リモートワークの多い現代のビジネスマンに最適な持ち運びがしやすい軽量設計です。360°マイクが実現する重厚でクリアなオーディオに加え、標準USB接続、一体型コード収納、直感的なコントロールにより、すぐに会話を開始することができ、通話をすべてコントロールすることが可能です。あらゆる場所が会議室に変わります。

³ WindSmart テクノロジー：空力設計要素と独自の適応アルゴリズムを組み合わせることで、6層構造の風による雑音防止機能

お役立ちリンク集



Poly
ホームページ

<https://www.poly.com/jp/ja>



ご購入前
のお問合せ

[https://www.poly.com/jp/ja/
company/contact/sales](https://www.poly.com/jp/ja/company/contact/sales)



一般社団法人
日本テレワーク協会
テレワーク情報

[https://japan-telework.or.jp/
tw_about-2/](https://japan-telework.or.jp/
tw_about-2/)



Microsoft Teams

Microsoft Teams は、「Microsoft 365 で高度なチームワークを実現するためのハブ」となるツールです。チームやプロジェクト単位で作成するチャットベースのワークスペースと Office365 の様々なサービスを連結し、ビデオ会議や音声通話、Office ドキュメントの共有や共同編集などを通じて情報共有や仕事を効率化し、高い生産性をもたらすコラボレーションツールです。

<https://products.office.com/ja-JP/microsoft-teams/>

Poly について

Plantronics, Inc. (Plantronics とポリコム統合企業、以下 Poly) (NYSE:PLT) は、人々の有意義なつながりとコラボレーションを推進するグローバル コミュニケーションカンパニーです。Poly は、長年の歴史で培った音声技術および高性能な映像技術および会議技術を組み合わせて、社内外でのコミュニケーションにおける騒音、複雑さ、および距離の問題を解消します。Poly は、他のソリューションおよびパートナー企業のサービスと相互運用可能なソリューションを提供することによって、ユーザーエクスペリエンスを簡素化できることを確信しています。当社のヘッドセット、ソフトウェア、電話機、音声会議およびビデオ会議ソリューション、アナリティクス、およびサービスは、世界中で使用されており、各種ワークスペースでの使用に選ばれています。詳細については、<https://www.poly.com/jp/ja> をご参照ください。Poly、プロベラのデザインおよび Poly のロゴは、Plantronics, Inc. の商標です。その他すべての商標は、各所有者の商標です。



ポリコムジャパン株式会社(Poly)

〒160-0022 東京都新宿区新宿6丁目27-30
新宿イーストサイドスクエア3階
URL: <https://www.poly.com/jp/ja>
購入前のお問合せ: 03-4560-3645

©2021 Plantronics, Inc. All rights reserved.

Poly, プロベラデザイン, および Poly のロゴマークは、Plantronics, Inc. の商標または登録商標です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者の登録商標です。

お問い合わせ、ご用命は

お気軽にお問合せください。